

# 太陽系模型工作

紙ねんどをつかって、太陽系の惑星を、実際の20億分の1の大きさに作ります！

## ★用意するもの

紙ねんど(なるべく軽いもの)・つまようじ・えんぴつ・糸・  
白画用紙(13.5cm×13.5cm)・青色画用紙(32cm×45cm)・赤色画用紙(32cm×35cm)・  
ダンボール(32cm×45cm)・絵の具・セロハンテープ・はさみ・のり

※工作には、つまようじなどのとがったものや、はさみを使います。  
保護者の方など必ず大人と一緒に、けがをしないように十分に注意をしてください

## ①紙ねんどで惑星を作ろう！

それぞれの直径(mmとcmの違いに注意！)

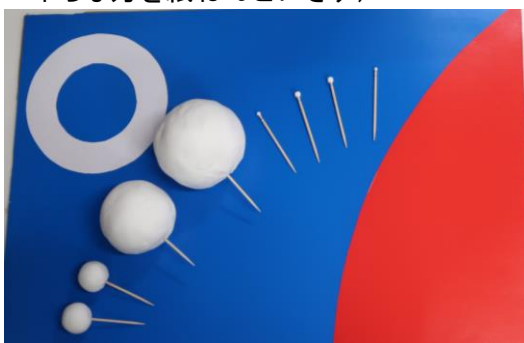
水星…2.5mm      金星…6mm  
地球…6.5mm      火星…3.5mm  
木星…7cm      土星…6cm  
天王星…2.5cm      海王星…2.5cm

※土星の輪は白の画用紙で直径13.5cmの円を作り、  
直径7.5cmの円をくりぬいてドーナツ状にする。



## ④紙ねんどの惑星につまようじをさして

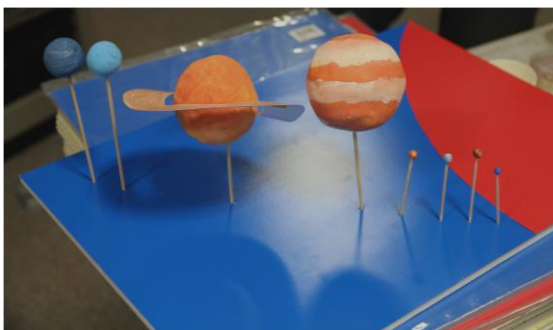
乾かします。(とがった方を段ボールにさすので、  
平らな方を紙ねんどにさす)



## ⑤紙ねんどに絵の具で色をつけてから青い画用紙 貼ったダンボールにさします。

下の写真のように、太陽から水星、金星、地球、  
火星、木星、土星、天王星、海王星の順に  
並べてさせば完成です。

※写真のようにつまようじの代わりに竹ぐしでも  
できます。根元が不安定な時はボンドなど  
工作用接着剤で固定してください。

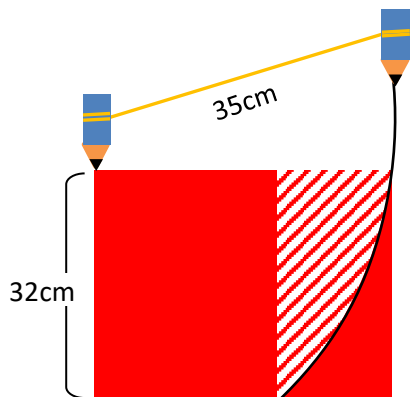


## ②太陽は惑星よりとても大きいので、一部分 だけを作ります。

糸を鉛筆にくくりつけます。

鉛筆から鉛筆までが35cmになるように、  
糸の長さをはかり、赤い画用紙に円の  
一部を描きます。

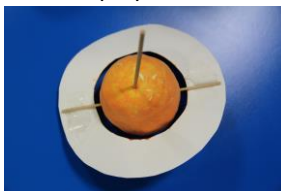
下の図の斜線の部分を切り取ります。



↑が難しければ、  
32cm×19cmの画用紙に  
手書きで曲線を描いてもOK

## ★土星の輪のつけ方(土星と輪にも色をぬってから)

つまようじ2本を土星の横にさし、輪の裏側から  
画用紙(輪)とつまようじをセロテープで固定します。



←裏から見たところ

## ③ダンボールと青の画用紙を縦32cm横45cmに 切り、のりで貼り合わせます。

赤い画用紙で作った②の太陽を、⑤の写真のように  
青い画用紙の上のにりで貼ります。